

講義名	教養特講Ⅰ（小売業の使命と魅力）		
科目区分	教養特講		
担当教員	秦 洋二		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 4時限	授業形態	
	2020年度 人間社会学部 人間健康学科/2020年度 人間社会学部 観光学科/2020年度 人間社会学部 人間社会学科/2020年度 経済学部 経済情報学科/2020年度 経済学部 経済学科/2020年度 商学部 マーケティング学科/2020年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		備考	

**主題と概要**

小売業は、経済や社会の仕組みの中で重要な役割を果たしています。現代社会を生きる私たちは、小売業の存在無しで快適な生活を送ることはできません。その一方、消費者の側に目を向ければ、私たちの「消費」や「買い物行動」に大きな変化が起きていることがわかります。小売業はこのような変化する消費者に対応して、品揃えや商品構成だけでなく、消費者の購買意欲を高めるための様々な工夫を行う必要があります。本講義では、そうした小売業の使命と魅力について、本学で学んでゆく皆さんに関心を持ってもらうこと、またマーケティングを学ぶ上で重要な意味を持つ、商業デザインの基礎を身につけることを狙いとしています。

**到達目標**

- ・小売業の使命と魅力について説明できる。
- ・商業デザインについて自らの意見を提案できる能力を身につける。

**提出課題**

数回の提出課題を課します。

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック**

講義中に解説を行います。

**評価の基準**

教室での実習課題提出物（80%）  
 授業への参加態度（20%）  
 ただし、課題提出状況および出席状況によっては単位修得を認めない場合があります。

**履修にあたっての注意・助言他**

本講義では、使用する教室の制約や実習を伴う内容であることを考慮し、受講者数の定員設定を行いません。また、実習に必要な道具類の一部、学生が用意する必要があります。それらの道具類については講義中に適宜指示します。

**教科書**

・教科書は使用しません。

**プリント資料及び参考文献**

適宜、指示をします。

- 授業計画**
- 1 小売業と商業デザイン概論
  - 2 商業施設の現地視察
  - 3 商業施設の現地視察 検証ワークショップ
  - 4 デザイン概論
  - 5 商業デザイン実習①
  - 6 商業デザイン実習②
  - 7 商業デザイン実習③
  - 8 商業デザイン実習④
  - 9 商業デザイン実習⑤
  - 10 商業デザイン実習⑥
  - 11 商業デザイン実習⑦
  - 12 プレゼンテーションの作成①
  - 13 プレゼンテーションの作成②
  - 14 最終プレゼンテーション①
  - 15 最終プレゼンテーション②・総括

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション
<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク

**準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**

予習：日頃から自分が買物をするお店をよく観察し、そのデザインが消費者目線で見たときどのような意味を持っているかを考えること（1～2時間）  
 復習：配付資料を読み直しておくこと。授業中に完了できなかった作業については、各自で次週までに進めておくこと（1～2時間）

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**

受講人数等を勘案して内容の一部を変更することもあります。その場合は講義中に指示をします。